

菅波代表らきょう派遣

ハイチへ
AMDA

国際医療ボランティア

入りする。

アAMDA（本部・岡山市）は19日、ハイチ大地震の被災地へ、第2次緊急医療チームとしてAMDAグループの菅波茂代表ら医師2人を派遣すると発表した。

被災地では病院や保健施設が倒壊するなど

しており、各国の支援チームが臨時に開設した野外病院などで傷病者を受け入れているという。現地では医療ニーズの把握や医療拠点の整備に向けた調査を行い、今後の活動計画を立てる。

20日朝、JR岡山駅を新幹線で出発。関西国際空港から米国などを經由し、隣国・ドミニカから陸路でハイチ

AMDA多国籍医師団の派遣も準備中で、

14日に出発した第1陣の医師ら4人とも連携し、受け入れ体制を整える。滞在は約1週間の予定。（伊丹友香）